

## 京都市ドバイ情報拠点レポート(2019年4月・5月分)

### 1 統計

○訪日旅行者数(UAE)※データ発表なし

○京都市内ホテル対象宿泊延べ人数(UAE)

・2019年4月 850人(2018年4月 475人)(伸率 79.2%)

対象施設数:56ホテル

・2019年5月 164人(2018年5月 132人)(伸率 24.2%)

対象施設数:57ホテル

※出典「京都市観光協会データ月報」

### 2 市場動向

#### 中東観光マーケットトレンド

- 日本政府観光局(JNTO)はアラビアントラベルマーケットにて記者会見を行い、来年度、ドバイ万博の前までに、JNTOとしては22番目となる海外事務所をドバイに設置すると発表。今年度もレップを設置し中東での本格的な活動を開始するとのこと。
- 最長で9連休となったラマダン明けのイード休暇(6月8日まで)で人気の旅行先はエジプト、ヨルダン、ジョージア、アゼルバイジャンなどの割と近場の旅行先だったとOTA大手のwegoが発表した。40%は3日間以下、60%は4日以上の旅のブッキングだったとのこと。アジアではタイとフィリピンに人気が集まった。
- ジェトロ・ドバイ事務所によると、UAE中央銀行は5月28日発表の年次報告書で、2019年の実質GDP成長率(予測値)を2.0%と発表した。2018年の1.7%(見込み値)よりもやや成長が加速する見込みだが、3月の発表よりも1.5ポイント下方修正している。セクター別にみると、石油セクターの成長率を1ポイント下方修正して2.7%、非石油セクターの成長率を1.6ポイント下方修正して1.8%とした。